

平成30年7月豪雨に伴い、東広島市志和町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業・砂防激甚災害対策特別緊急事業について、堰堤工事（本堤部）が完了しました。（令和2年12月25日）

引き続き、地域の安全確保のため、堰堤周辺部などの工事を実施します。

位置図



杉坂下川隣

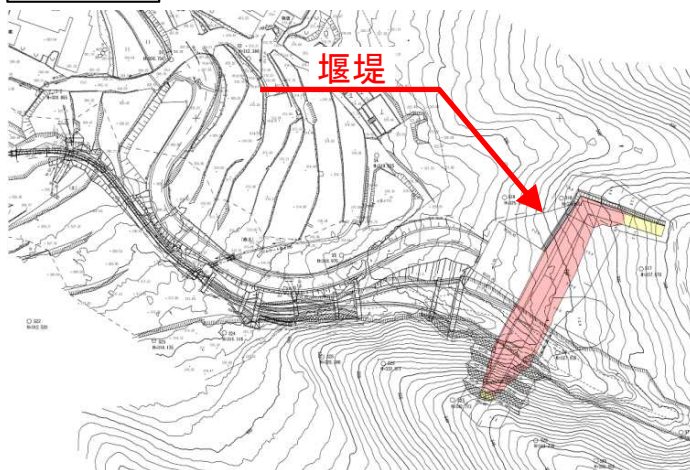
【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
半壊：1戸
市道：約110m

被災状況





平面図



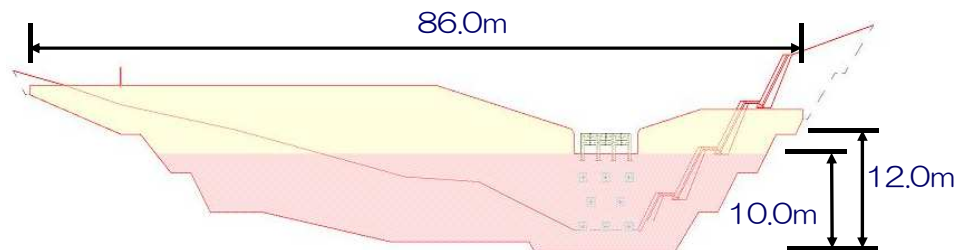
堰堤

【事業概要】

保全対象：人家9戸
道路L=約840m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ12.0m，幅86.0m
（緊急事業分：高さ10.0m）
採択額：約3.4億円（緊急事業）

：災害関連緊急砂防事業
：砂防激甚災害対策特別緊急事業

堰堤一般図



■進捗状況

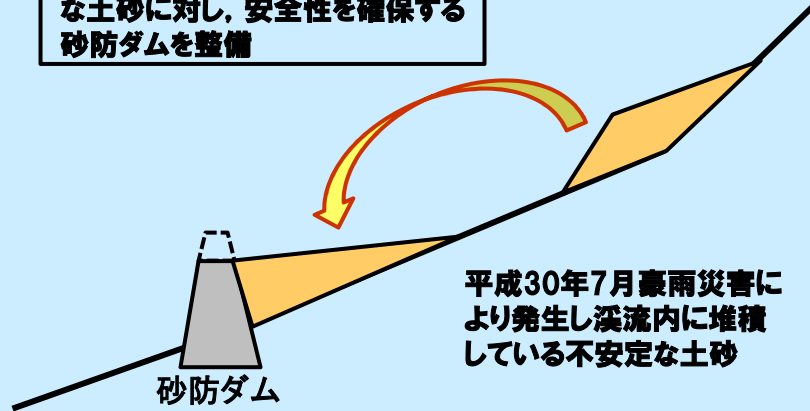


工事完了（令和2年12月25日）

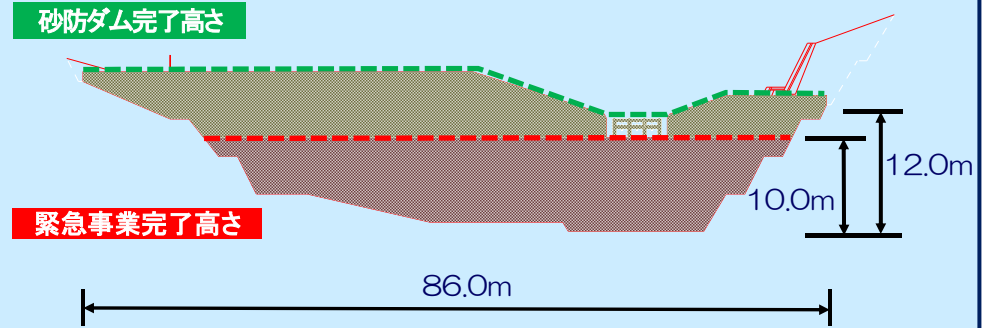
設計：株式会社セトウチ
施工：藤原メセナ建設株式会社
発注：西部建設事務所東広島支所

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

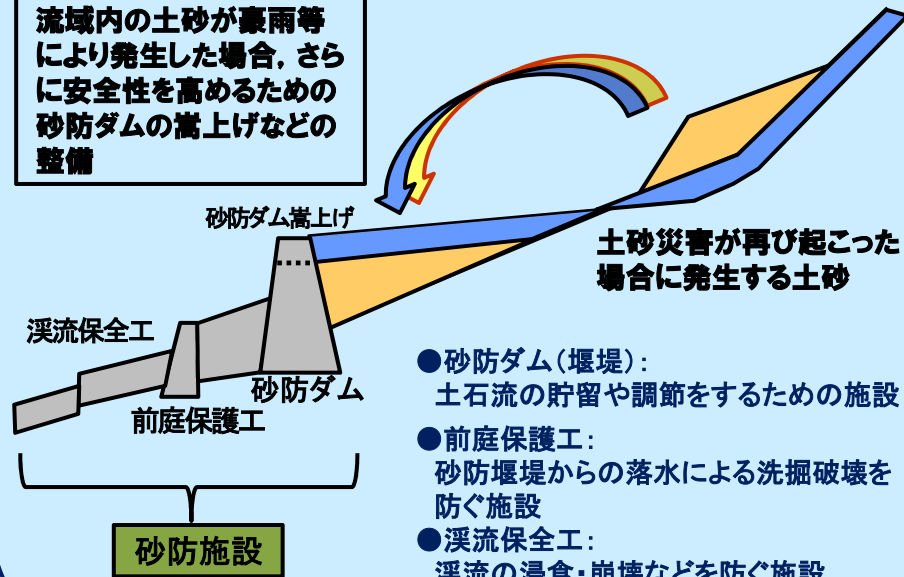


杉坂下川隣砂防ダム

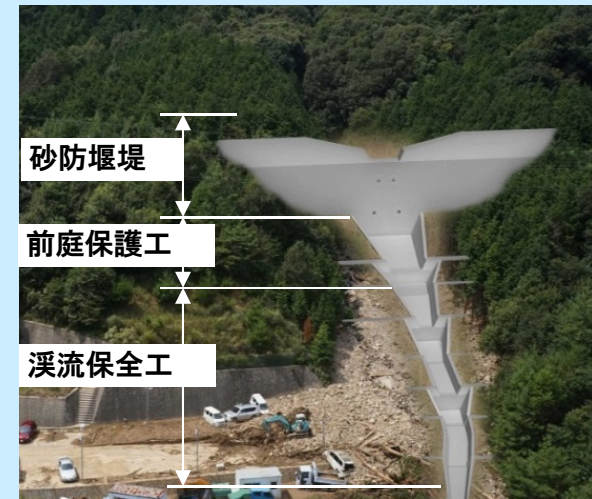


引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



- 砂防ダム(堰堤): 土石流の貯留や調節をするための施設
- 前庭保護工: 砂防堰堤からの落水による洗掘破壊を防ぐ施設
- 溪流保全工: 溪流の浸食・崩壊などを防ぐ施設



砂防施設完成イメージ